

がい こく じん じゅう みる
外国人住民のための

ひ なん せい かつ
避難生活
ガイドブック

にほんごばん
やさしい 日本語版



なまえ
名前

はな こと ば
話せる 言葉

わたし じしゅ ぼうさい そしき
私の 自主防災組織

ぼうさいちず いっしょ ほかん ぼうさいちず しちょう ぼうさいまどぐち
防災地図と一緒に 保管してください。防災地図は 市町の 防災窓口で もらうことができます。

はじめに

このガイドブックでは 地震・津波などが 起きたときに
安全に 避難して(逃げて)、
安心して 避難生活を 送るための 情報を 紹介しています。

このガイドブックを よく 読んで ください。

自分や 家族を 地震・津波などから
守るために 準備して ください。

もくじ 目次

地震・津波

- | | | |
|---|-----------|----|
| 1 | 地震とは | 3 |
| 2 | 地震が起きたら? | 4 |
| 3 | 避難所の生活 | 8 |
| 4 | 地震が来る前の準備 | 13 |

大雨・台風

- | | | |
|---|----------|----|
| 5 | 大雨・台風のとき | 15 |
|---|----------|----|

情報・メモ

- | | | |
|----|------------------|----|
| 6 | 地震・津波などのときに使う日本語 | 17 |
| 7 | 地震・津波などの情報 | 18 |
| 8 | 市町の防災窓口(日本語) | 19 |
| 9 | 避難する(逃げる)場所 | 21 |
| 10 | 防災メモ | 22 |



1

地震とは…？

- 地震とは 地面が 揺れることを いいます。
- 日本は 地震が とても 多い 国 です。
地震は いつ 起きるか わかりません。
- 地震が 起きると 電気・ガス・水道が 止まります。携帯電話が
つながりにくくなります。家や 道が 壊れるかもしれません。
津波(大きい 波)が 来るかもしれません。山が 崩れるかもしれません。



コラム 津波(大きい 波)の 速さ

海の中では 津波の 速さは「飛行機」と 同じ位の スピードに なることもあります。
海の 近くで 地震を 感じたら、すぐに 避難して(逃げて) ください。遠くで 起こった
地震による 津波のせいで、地震を 感じないときも 避難指示*が 出るかもしれません。
※避難指示:「すぐに 逃げて ください」という お知らせ

2

地震が起きたら？

ひなん に 避難(逃げるとき)の なが れい 流れ[例]

起きたとき
地震が

地震が 起きました!!!

からだ まも 体を守ってください。

終わった後
地震が

- ① 自分や 家族に ケガが ないか 確認してください。
- ② 家の中や 家のまわりの 様子を見てください。
- ③ テレビや ラジオで 放送(お知らせ)を 聞いてください。

火事の 場所が 近い

海の 近くに いる

家が 壊れた

家が 壊れていない

5〜20分後

ひなんち つなみひなん 避難地・津波避難ビル などへ

家が 壊れた

家が 壊れていない

2〜3時間後

ひなんじょ 避難所へ

いえ 家へ

ひなん に 避難(逃げるとき)の なが れい 流れは 市町によって 違います。市町の 防災窓口(19、20ページ)に 聞いてください。

(1) 地震が起きたら やること

- ▶ 地震が起きたら、まず自分の体を守ってください。
- ▶ 「火事の場所が近いとき」、「海の近くにるとき」
「崖(山の急なところ)の近くにるとき」
④ 早く避難して(逃げて)ください。
- ▶ 家が壊れたり、壊れそうなときは避難して(逃げて)ください。
- ▶ 家が安全だとわかったときは家にいてください。

(2) 最初に避難する(逃げる)場所

- ▶ 近くの「避難地(避難場所)」に避難して(逃げて)ください。
- ▶ 海の近くにるときは、近くの「津波避難場所」
または「津波避難ビル」の高い場所へ早く避難して(逃げて)ください。

避難地

ひなんち
ひなんばしょ
(避難場所)

じしん き さいしょ に ばしょ
地震が 来たら 最初に 逃げる 場所です。
こうえん がっこう うんどうじょう ひろ ばしょ
公園や 学校の 運動場などの 広い 場所です。



津波避難場所

つなみひなんばしょ
たかだい
(高台)

つなみ に ばしょ
津波から 逃げる 場所です。
まわりの 場所より 高い 山や 丘です。



津波避難ビル

つなみひなん
つなみひなん
(津波避難タワー)

つなみ に
津波から 逃げるための
たか たてももの
高い 建物や
とう
塔(タワー)です。



つなみひなん
津波避難タワー



- ④ これらは外国人も使うことができます。
- ④ 安全になるまで避難する(いる)場所です。泊まることはできません。



▶ 津波は ^{つなみ} すぐに ^き 来ます。避難地 ^{ひなんち} (避難場所 ^{ひなんばしょ}) などが ^{とお} 遠いときは、
 近く ^{ちか} の ^{たか} できるだけ ^{ばしょ} 高い ^{ひなん} 場所へ ^に 避難して (逃げて) ^に ください。

 **CHECK!** (調べて ^{しら} ください!)

あなたが ^{さいしょ} 最初に ^{ひなん} 避難する (逃げる) ^に 場所を ^{ばしょ} 調べて ^{しら} 21ページに ^か 書いて ^に ください。

(3) 避難 ^{ひなん} する (逃げる) ^に ときに ^き 気をつけること

▶ 自分 ^{じぶん} の ^{いえ} 家から ^{ひなん} 避難する (逃げる) ^に ときは、
 ガスの ^{もとせん} 元栓を ^し 閉めて ^し ください。(ガスが ^で ないように ^{して} ください。)
 電気 ^{でんき} の ^{ブレーカー} を ^き 切つて ^し ください。
 (電気 ^{でんき} が ^{つか} ないように ^{して} ください。)

もとせん
ガスの元栓



でんき
電気のブレーカー



▶ 避難する(逃げる)ときに 必要なもの(非常持出品)は
リュックサック※に入れてください。
できるだけ手には何も持たないでください。



リュックサック

非常持出品は 14ページを見てください。

※リュックサック：荷物を入れて両肩にかける かばん(バックパック)

(4) 家が壊れたときは「避難所」へ

- ▶ 避難地(避難場所)や 津波避難場所・ビルに 避難した(逃げた)後、
火事や 津波、崖崩れの危険がなければ 自分の家へ 帰ります。
- ▶ 家が壊れた人は「避難所」へ 行きます。

避難所

家が壊れた人が住む建物です。
と泊まることもできます。
公民館や 学校の 体育館です。



避難所 (学校の 体育館など)

CHECK! (調べてください!)

あなたの 避難所を調べて
21ページに書いてください。



避難所の中の様子 (体育館)

3

 ひ なん じよ せい かつ
 避難所の生活

- 避難所には 家が 壊れた 人が 集まります。
 ひ なん じよ いえ こわ ひと あつ
 たくさんの 人が 一緒に 住みます。他の 人の ことも 考えてください。
 ひと いっしょ す ほか ひと かんが
- 避難所の 規則(ルール)を 守って ください。
 ひ なん じよ きそく まも

 ひ なん じよ きそく き ひと
 (1) 避難所の 規則(ルール)を 決める 人(リーダー)

- ▶ 避難所では「自主防災組織」の 人たちが 規則(ルール)を 決めます。
 ひ なん じよ じしゅ ぼうさい そしき ひと きそく き
 自主防災組織とは、避難所の 近くに 住む 人たちが 地震・津波
 じしゅ ぼうさい そしき ひ なん じよ ちか す ひと じしん つなみ
 などのときに みんなで 助け合うために 作った グループです。
 し やくしょ まち やくば ひと く つく
 市役所・町役場の 人は すぐに 来ることが できません。

 ひ なん じよ
 (2) 避難所で やること

- ▶ 避難所に 住むときは、
 ひ なん じよ す
 自主防災組織の 人たちの 仕事を 手伝って ください。
 じしゅ ぼうさい そしき ひと しごと てつだ
- ▶ 避難所では お互いに 助け合ってください。
 ひ なん じよ たが たす あ
- ▶ みんなで 食事を 作ります。みんなで 掃除を します。
 ひ なん じよ しょくじ つく みんなで そうじ
 みんなで 物を 運びます。
 ひ なん じよ もの はこ
- ▶ おじいさん、おばあさん、
 びょうき ひと てつだ
 病気の人、子どもを 手伝って ください。





- ▶ 外国人がいたら、まずは「やさしい日本語」で話しかけてください。
- ▶ 通訳ができる人は通訳をしてください。

(3) 避難所の生活の規則(ルール)

※ 次の①～⑧が主な規則(ルール)です。
避難所によって規則(ルール)が違います。避難所の人に聞いてください。

① 名前の登録

- ▶ 避難所に着いたら、名前や住所を避難所の人に伝えてください。

② 生活する場所

- ▶ 避難所の人に、使うことができる場所を聞いてください。
- ▶ 他の人が使っている場所に入らないでください。



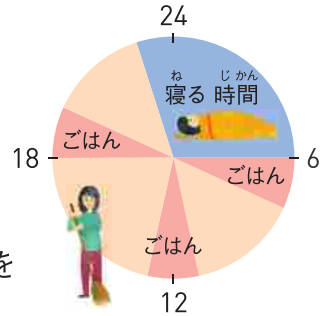
避難所の様子(生活する場所)



(ダンボールで生活する場所を分ける場合)

③ 生活時間

- ▶ まわりの 人と 生活の 時間を
合わせてください。(寝る 時間、
起きる 時間、ごはんの 時間 など)
- ▶ 夜、仕事に 行く 人は、寝ている 人を
起こさないように 気をつけて ください。



④ 生活に必要な 食べ物、飲み物、布団、服など

- ▶ まず 自分が 持ってきた 物を使います。
- ▶ あとで 食べ物、飲み物、毛布などを もらうことが できます。
お金は いりません。
- ▶ 物を もらうときは、はじめに おじいさん、おばあさん、病気の 人、
こどもが もらいます。順番に 並んで ください。
- ▶ 避難所の 物(ストーブなど)は みんなで 使います。


 ひなんじょ ようす もの
避難所の 様子(物を もらう ところ)

 ひなんじょ もの つか
(みんなで 避難所の 物を使う ところ)

⑤ ごみ

▶ ごみは ^き決まった ^{ばしょ}場所に ^わ分けて ^す捨ててください。

^{せいかつ}生活する ^{ばしょ}場所に ^{ごみ}ごみを
^{なが}長い時間 ^{じかん}置かないで ^おください。



⑥ トイレ

▶ ^き決められた ^{つか}トイレを ^{つか}使ってください。

(^{つか}使うことが ^{つか}できない ^{つか}トイレも ^{つか}あります。)

⑦ 火

▶ ^ひ避難所の ^{なか}中では ^ひ火を ^{つか}使わないで ^{つか}ください。

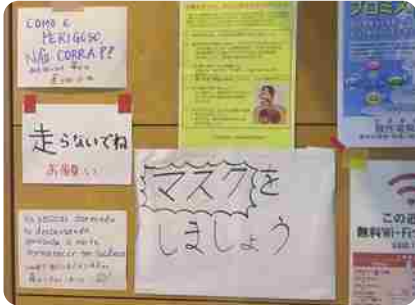
^{タバコ}たばこは ^き決められた ^{ばしょ}場所で ^す吸ってください。



^{喫煙所}喫煙所 (たばこを ^す吸うことが ^{ばしょ}できる ^{ばしょ}場所)

8 じょうほう
 情報

- ひなんじょ けいじばん あたら じょうほう かくにん
 ▶ 避難所の 掲示板で 新しい 情報を 確認してください。
- か
 ▶ 書いてあることが わからないときは、
 ひなんじょ ひと き
 避難所の 人に 聞いてください。


 ひなんじょ けいじばん
 避難所の 掲示板


ひなんじょ ちょうないかい ひと せいかつ
 避難所では 町内会の 人たちと 生活をします。

し ひと せいかつ たいへん
 知らない 人と 生活することは とても 大変です。

せいかつ なか ちか す ひと
 いつもの 生活の 中で、近くに 住む 人と
 はなし
 話を してください。(挨拶など)





4

地震が来る前の準備

- 避難所の生活はいつもの生活と全然違います。とてもたくさん人がいます。疲れて病気になる人もいます。避難しないで自分の家で生活できるように、地震が来る前に準備してください。

(1) 家の中の準備

- ▶ 地震が起きると家具が倒れます。棚から物が落ちます。ガラスが割れます。ケガをしないために家具を動かないようにしてください。また、家具を置く場所も確認してください。



(2) いつも ^{じゅん び}準備しておくもの(備蓄品)

- ▶ 家の ^{いえ でん き}電気・^{すい どう と}ガス・水道が止まることがあります。
- ▶ ^{げ すい どう}下水道が壊れて^{こわ}トイレが^{つか}使えないことがあります。
- ▶ 家で ^{いえ}生活できるように ^{せい かつ}準備して ^{じゅん び}ください。

例


 水(7日分)

 食べ物(7日分)

 コンロ

 簡易トイレ

かぞく にんずう にち
家族の人数 × 3L × 7日

(3) 避難する(逃げる)ときに ^{ひつ よう}必要なもの(非常持出品)

- ▶ 避難する(逃げる)ときに ^{ひなん}必要なものを ^{ひつ よう}リュックサック※に入れてください。

例


 パスポート

 ライト

 ラジオ

 でんち

 てぶくろ

 よく使う薬

 ティッシュペーパー

 服・下着

 マッチ・ライター

 ナイフ

 水

 非常食

 食器

 タオル

自分で持つことができる ^{おも}重さにしてください。

※リュックサック：荷物を入れて両肩にかける ^{りょうかた}かばん(バックパック)



リュックサック

5

おお あめ たい ふう
大雨・台風のとき

おお あめ たい ふう
(1) 大雨・台風とは

おお あめ
大雨

あめ が たくさん 降ります。川の水が増えます。

たい ふう
台風

とても 強い 風が 吹きます。とても 強い 雨が 降ります。
もの と 物が 飛ばされます。木も 倒れます。

- ▶ おお あめ たい ふう かわ みず
大雨や 台風のとき、川の水が いっぱいになることがあります。
みち いえ なか みず く
道や 家の 中まで 水が 来ることがあります。
やま くず
山が 崩れることがあります。



(2) 避難が必要なとき

- ▶ 避難が必要なときは、
テレビ、ラジオ、防災無線で
放送(お知らせ)が流れます。
市役所や町役場の情報を
よく聞いてください。



- ▶ 大雨や台風のときは、
避難の情報がなくても
川や海や山の近くに
いるときは
すぐに避難して(逃げて)ください。



- ▶ 避難地(避難場所)へ
避難する(逃げる)ことが危険なときは、
家の中で安全な場所
または近くの安全な場所へ
避難して(逃げて)ください。
家の中で安全な場所とは、
高い場所で、崖から離れた場所です。



- ※市町の防災窓口は 19、20ページを確認してください。
※市町の防災メールや県の Facebook など(18ページ)に登録を
すると、地震・津波・大雨・台風などの情報を
もらうことができます。



6

地震・津波などのときに使う日本語

日本語で放送(お知らせ)が流れます。覚えてください。

ようご 用語	いみ 意味
よしん 余震	おお じしん あと じしん 大きな地震の後の地震
しんど 震度	じしん ゆ おお 地震の揺れの大きさ
とうかい 倒壊	いえ たてもの たお こわ 家や建物が倒れて壊れます。
つなみ 津波	じしん あと とても はや おお なみ き 地震の後にとても速くて大きな波が来ます。
かさい 火災	いえ もの も 家や物が燃えます。
ていでん 停電	でん き き 電気が消えます。
がけくず 崖崩れ	やま こわ つち いし やま お 山が壊れます。土や石が山からたくさん落ちます。
おおあめ 大雨	あめ たくさん ふ かわ みず ふ 雨がたくさん降ります。川の水が増えます。
たいふう 台風	とても つよ かぜ が ふきます。とても つよ あめ ふ とても強い風がふきます。とても強い雨が降ります。
ひなん 避難する	あんぜん ばしょ に 安全な場所に逃げます。
ひなんかんこく 避難勧告	に 逃げてください。
ひなんしじ 避難指示	に すぐに逃げてください。
ひなんち 避難地 (避難場所)	じしん き さいしょ に ばしょ 地震が来たら最初に逃げる場所です。 こうえん がっこう うえん どうじょう ひろ ばしょ 公園や学校の運動場などの広い場所です。
つなみひなんばしょ たかだい 津波避難場所(高台)	つなみ に ばしょ ばしょ たか やま おか 津波から逃げる場所です。まわりの場所より高い山や丘です。
つなみひなん 津波避難ビル (タワー)	つなみ に たか たてもの どう 津波から逃げるための高い建物や塔(タワー)です。
ひなんじよ 避難所	いえ こわ ひと す たてもの と 家が壊れた人が住む建物です。泊まることもできます。 こうみんかん がっこう たいいくかん 公民館や学校の体育館です。
たかだい 高台	まわりの ばしょ たか ばしょ まわりの場所より高い場所

ようご 用語	いみ 意味
じしゅうほうさいそしき 自主防災組織	ひなんじよ ちか す ひと じしん つなみ 避難所の 近くに 住む 人たちが 地震・津波などのときに みんなで 助け合うために 作った グループ
ぼうさいむせん 防災無線	いえ そと しちよう ほうそう し おと なが 家の 外で 市町からの 放送(お知らせ)が 音で 流れます。

7 地震・津波などの情報

● 地震・津波などの情報を調べることができる

ウェブサイトや携帯電話のアプリの例です。

避難する(逃げる)ときは正しい情報を聞いてください。



NHK ワールド (ラジオ)	げんご 18言語	http://www3.nhk.or.jp/nhkworld/ja/radio/
CLAIR たげんごせいかつじょうほう 多言語生活情報アプリ	げんご 14言語	App Store、Google Playからアプリをダウンロード Japan Life Guide 
しずおかけんさいがいじょうほう 静岡県 災害情報 SIPOS RADAR	にほんご 日本語	http://sipos.pref.shizuoka.jp/ (パソコン用)
しずおかけんぼうさい 静岡県防災 しずおかけんこうしきぼうさい 静岡県の公式防災アプリ	げんご 12言語 たいおうよてい 対応予定	 App Store、Google Playから アプリをダウンロード 静岡県防災 
しずおかけん 静岡県 Facebook さいがいじょうほう 災害情報、イベント情報	にほんご 日本語	ページ名「静岡県防災」
	えいご 英語	fb.com/infoshizuoka.eng
	こ ポルトガル語	fb.com/infoshizuoka.por
	こ タガログ語	fb.com/infoshizuoka.tag
	こ インドネシア語	fb.com/infoshizuoka.ina
しずおかけん たぶんかきょうせい 静岡県多文化共生課 Twitter	えいご 英語	@MtFujiShizuoka

情報・メモ
じょうほう

	しちょうめい 市町名	たんとう か 担当課	でんわ 電話
伊豆	しも だし 下田市	ぼうさいあんぜんか 防災安全課	0558-36-4145
	ひがしい ずちょう 東伊豆町	ぼうさいか 防災課	0557-95-1103
	かわ づちょう 河津町	そうむか ぼうさいがかり 総務課 防災係	0558-34-1913
	みなみい ずちょう 南伊豆町	そうむか ぼうさいがかり 総務課 防災係	0558-62-6211
	まつぎきちょう 松崎町	そうむか しょうぼうぼうさいがかり 総務課 消防防災係	0558-42-3963
	にしい ずちょう 西伊豆町	ぼうさいか 防災課	0558-52-1965
東部	ぬまつし 沼津市	ききかんりか 危機管理課	055-934-4803
	あたまし 熱海市	ききかんりか 危機管理課	0557-86-6443
	みまし 三島市	ききかんりか 危機管理課	055-983-2650
	ふじのみやし 富士宮市	ききかんりきょく ききかんりたんとう 危機管理局 危機管理担当	0544-22-1319
	いとし 伊東市	ききたいさくか ききたいさくたんとう 危機対策課 危機対策担当	0557-32-1362
	ふじし 富士市	ぼうさいききかんりか ぼうさいたいさくたんとう 防災危機管理課 防災対策担当	0545-55-2715
	ごてんばし 御殿場市	ききかんりか 危機管理課	0550-82-4370
	すそのし 裾野市	ききかんりか 危機管理課	055-995-1817
	いずし 伊豆市	ぼうさいあんぜんか 防災安全課	0558-72-9867
	いずくにし 伊豆の国市	ききかんりか 危機管理課	055-948-1482
	かんなみちょう 函南町	そうむか あんぜんがかり 総務課 安全係	055-979-8102
	しみずちょう 清水町	あんぜんか ぼうさいたいさくがかり くらし安全課 防災対策係	055-981-8205

	しちようめい 市町名	たんとう か 担当課	でんわ 電話
東 部	ながいずみちよう 長泉町	ち いきぼうさい か 地域防災課	055-989-5505
	おやまちよう 小山町	ぼうさい か 防災課	0550-76-5715
中 部	しずおかし 静岡市	き きかんり そうしつ き きかんり か 危機管理総室 危機管理課	054-221-1012
	しまだし 島田市	き きかんり か き きかんり たんとう 危機管理課 危機管理担当	0547-36-7320
	やいづし 焼津市	ぼうさいけいかくか 防災計画課	054-625-0128
	ふじえだし 藤枝市	だい き ぼうさいけいかくか 大規模災害対策課	054-643-3119
	まきの はらし 牧之原市	ぼうさい か 防災課	0548-23-0056
	よし だちよう 吉田町	ぼうさい か 防災課	0548-33-2164
	かわね ほんちよう 川根本町	そうむ か じち ぼうさいしつ 総務課 自治防災室	0547-56-2220
西 部	はままつし 浜松市	き きかんり か 危機管理課	053-457-2537
	いわたし 磐田市	き きかんり か 危機管理課	0538-37-2114
	かけがわし 掛川市	き きかんり か 危機管理課	0537-21-1131
	ふくろいし 袋井市	き きかんり か き きたいさくがかり 危機管理課 危機対策係	0538-44-3108
	こさいし 湖西市	き きかんり か 危機管理課	053-576-4538
	おまえざきし 御前崎市	き きかんり か さいがけいかくがかり 危機管理課 災害対策係	0537-85-1119
	きくがわし 菊川市	き きかんり か 危機管理課	0537-35-0923
	もりまち 森町	そうむ か ぼうさいがかり 総務課 防災係	0538-85-6302



9

避難する(逃げる)場所

○ 防災地図を見てください。

(1) 自分の家の近くは安全ですか? をつけてください。

海が近い 津波が来る 山が近い 山が崩れる

が ついた人は地震・津波などが起きたとき
早く避難して(逃げて)ください。

(2) あなたの避難する(逃げる)場所

家の近くで避難する(逃げる)場所を調べてください。

▶ 最初に逃げる場所

避難地 (避難場所)	・地震 ・津波	場所の名前	
		住所	
・台風 ・大雨	場所の名前		
	住所		

▶ 家が壊れたときに住む場所

避難所	場所の名前	
	住所	

10

ぼう さい
防災メモ

● 地震・津波などのときに 必要な 情報を 調べて ください。

▶ 自分の 情報

パスポートNo.		ざいりゅう 在留カードNo.	
いえ じゅうしょ 家の 住所			
がっこう かいしゃ なまえ 学校・会社の 名前	☎		
がっこう かいしゃ じゅうしょ 学校・会社の 住所			

▶ 家族の 情報

なまえ 名前			
パスポートNo.		ざいりゅう 在留カードNo.	
がっこう かいしゃ なまえ 学校・会社の 名前	☎		
がっこう かいしゃ じゅうしょ 学校・会社の 住所			

なまえ 名前			
パスポートNo.		ざいりゅう 在留カードNo.	
がっこう かいしゃ なまえ 学校・会社の 名前	☎		
がっこう かいしゃ じゅうしょ 学校・会社の 住所			

▶ 知り合い(友達、親戚など)の 情報

なまえ 名前		☎
なまえ 名前		☎
なまえ 名前		☎






こうきょう きかん でん わばんごう

▶ 公共の機関の電話番号

きゅうきゅうしゃ しょうぼう しゃ 救急車・消防署 	119	さいがいようでんごん 災害用伝言ダイヤル	171
けいさつ しゃ 警察署 	110	たいし かん でん わばんごう 大使館 電話番号	

た れんらく さき

▶ その他 連絡先

なまえ 名前	
なまえ 名前	
なまえ 名前	



しずおかけん たぶんかきょうせい そごうそだんせんたー
静岡県 多文化共生 総合相談センター



かめりあ



ざいりゅうしかく にほん ひつよう しかく しごと にほんご べんきょう けんこうほけん
在留資格 (日本に いるために 必要な 資格)、仕事、日本語の 勉強、健康保険
ぜいせん こ がっこう びょういん こま
税金、子どもの学校、病院 など ほかにも 困ったことが あったら 相談してください

Tel / 054-204-2000 FAX / 054-202-0932 URL / <http://www.sir.or.jp/>
Mail / sir07@sir.or.jp Line / [sirlinejpn01](https://line.me/tv/p/sirlinejpn01) Facebook / Adviser Shizuoka
Skype / [siradviser](https://www.skype.com/user/siradviser) Messenger / [@adviser.shizuoka](https://www.messenger.com/profile/adviser.shizuoka)

公益財団法人静岡県国際交流協会
〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階

はっこう しずおかけん たぶん かきょうせい か
発行 / 静岡県 多文化共生課

しずおかし あおいく おうてまち ばん ごう
〒420-8601 静岡市 葵区 追手町 9番6号

TEL.054-221-3310

かんしゅう しずおかけん き きかんり ぶ
監修 / 静岡県 危機管理部

ねん がつ
(2019年12月)